

2009年1月7日

各位

イオン株式会社

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社の業績動向、また、当社が置かれた経営環境等を踏まえ、2008年10月8日付「2009年2月期 中間決算短信」において公表した2009年2月期（2008年2月21日～2009年2月28日）の業績予想を下記の通り修正いたします。

#### 記

1. 2009年2月期の連結業績予想の修正（2008年2月21日～2009年2月28日） 単位:百万円

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	5,400,000超	165,000～175,000	165,000～175,000	11,000～15,000
今回修正予想(B)	5,200,000超	126,000～131,000	126,000～131,000	△2,500～2,500
増減額 (B-A)	△200,000	△39,000～ △44,000	△39,000～ △44,000	△13,500～ △12,500
増減率	△3.7%	△23.6%～△25.1%	△23.6%～△25.1%	—
前期比増減額	32,634超	△30,040～ △25,040	△40,326～ △35,326	△46,432～ △41,432
前期比増減率	0.6%超	△19.3%～△16.0%	△24.2%～△21.2%	—
前期実績(2008年2月期)	5,167,366	156,040	166,326	43,932

2. 業績予想修正の理由

米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融不安の広がり、株価の暴落や為替の急激な変動にはじまり、企業業績の低迷、それに伴う雇用不安、個人消費の低迷等、内外の実体経済にまで大きな影響を及ぼすに至っております。このような環境のもと、衣料品や住居関連品等の買回り品における消費低迷や米国タルボット社のイオン連結に取り込む業績の減収減益等を受け、業績予想を下方修正いたしました。

尚、特別損失につきましては、第3四半期において、米国タルボット社がコア事業に経営資源を集中すべくジェイ・ジル事業の売却を決定したことに伴う減損損失195億円、収益構造改革の一環として進めている店舗リストラに係る閉店損失引当金、固定資産除却損等を計上したことにより、新たに251億円を計上いたしました。

以上

\* 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。